

令和7年度 事業計画

I. 基本方針

山口県は都道府県別製造業の付加価値生産額は、全国平均を大きく上回り上位に位置しており、なかでも周南地域は、石油・化学・鉄鋼などの装置産業とそのメンテナンス、機械部品の加工・製造及び金属関係の中小企業が集積し、素材供給基地として発展したことにより、山口県内ではトップの製造出荷額を占めている。しかしながら、大手企業の生産拠点の集約、グローバル調達による競争激化に加え、原材料の高騰によるコストの増加、さらには慢性的な人手不足など経営環境に与える大きな課題を抱えている。そうした中、地場企業は、新規顧客の開拓、新技術や新商品の開発及び新しい事業への展開などに取り組まれている。

一方、農林水産業などの一次産業においては、過疎化や高齢化による生産者の減少及び耕作放棄地の増加を受け農地面積の減少など厳しい状況となっているが、優良な農地、漁場、山林や高品質な農林水産物を生産する技術を持っていることから、地域資源を活用した商品開発などの6次産業に取り組まれる動きがある。

当センターでは、「幅広い支援」「迅速な支援」「きめ細やかな支援」を基本に、製造業間の連携及び農商工間の連携などを行いながら「ものづくり」「人づくり」「ネットワークづくり」の支援を行ってきた。

令和7年度もこれまでの事業を継続するとともに、中小企業がDX化を図ることにより情報収集や業務の効率化、業種、業界を超えた新しいものづくりへの取り組みなど「企業の実情に即した支援」を行う。また、やまぐち産業振興財団及び山口県産業技術センター並びに学識経験者との連携を図り、中小企業等が抱える様々な課題の解決に向け、情報共有や情報発信を行う。

こうしたことを踏まえ、地域産業の振興を目的とする公益財団法人として、以下の方針のもと事業を進めていく。

① 企業の課題やニーズの的確な把握と適切な支援

企業訪問を行うなど、企業との積極的なコミュニケーションを図り、課題やニーズの把握に努め実情に即した支援を行う。

② コーディネート支援

各支援機関、企業、学校関係及び地域などとの連携や様々な施設の有効活用など、コーディネート機能を継続して行う。

③ 周南ものづくりブランドの支援

製造業などの中小企業への支援に加え、地域観光資源を活用した商品開発に取り組み、地域内外に発信できる「周南ものづくりブランド」を創出し、販売促進及び販路開拓を行う。

④ 情報収集・情報発信機能の強化

各支援機関と連携し、中小企業にとって有益な情報収集及び情報発信を強化する。

⑤ 効果的な事業運営

関係市町の産業施策に沿った公益性の高い事業に取り組むと同時に、多様化、高度化するニーズに即した弾力的及び効率的な事業運営に努める。

⑥ 人材の育成

各支援機関及び学識経験者と連携し、地場産業の基盤を支える人材の育成を継続的に支援する。

II. 事業内容

1. 地域産業の発展を目的とする総合支援事業（公益目的事業）

(1) ものづくり支援

課題解決やチャレンジしたいこと、新商品・新技術の開発・改良及び産学公連携による研究開発など、製品化から販売までの事業化に向けた支援を行う。

① 周南サポート事業

「調査研究・試作」「デザイン検討」「地域資源を活用した商品の開発」「課題解決」「商品の販売促進・販路開拓」等について、調査から商品企画・設計、試作・検討、評価、事業化、PR、商談・販売促進に至るまで段階に応じた伴走支援を行う。

② 新商品・新技術研究開発事業

・相談事業

各支援機関と連携して「測定機器類などの活用」「学術機関・企業の技術シーズの顧客とのマッチング」「アウトソーシング情報の提供」「製品の改良・業務の改善・生産性向上の支援」などを、各種施設及び専門家等を活用しながら推進していく。

・受託事業

企業から依頼を受けて試作、技術改良及び技術的評価等の業務を行う。

・代行測定

センター所有の三次元測定器、表面粗さ計、硬度計、真円度測定器及びマイクロスコープといった測定機器類による加工精度等の評価・助言を行う。

(2) 人づくり支援

事業者にとって必要な基礎的な技術やDX知識、技能及びマーケティング力等を取得できる機会や実践できる場を各支援機関と連携しながら提供していく。

(3) ネットワークづくり支援

ものづくり、人づくりを進めるうえで必要な技術シーズ・顧客ニーズなどの市場情報、受発注パートナーの情報及び支援施策情報等をタイムリーに提供していく。

① 情報の収集及び提供

- ・各種展示会、講習会、セミナーへの参加及び企業訪問等による情報収集・提供
- ・大学・高専及び各支援機関等との情報交換や連携によるネットワークづくり

② 情報の発信

- ・センターの事業など各種情報をホームページ等で発信
- ・ショーケースを活用した製品・技術情報及び企業情報の発信

③ 販売促進・販路開拓支援

- ・販促ツールの充実支援及び商談による販売促進支援
- ・地域内外、特に大都市圏への展示・商談会による販路開拓支援

④ 山口県産業技術センターの県東部サテライト窓口の運営

- ・県東部サテライト窓口では、県東部企業のものづくりに関する技術的な課題解決に向けて、協働で取り組む。

2. 施設貸与事業（公益事業）

地域産業の振興、人材育成を目的とする施設貸与事業。

3. 施設貸与事業

公益目的での施設貸与以外の公益事業を支えるための公益補助事業として行う営業及び商業宣伝を目的とする施設貸与事業。

事業のポイント

- ・周南サポート事業（伴走型）の継続及び周南ものづくりブランドの創出
- ・周南公立大学、徳山工業高等専門学校及び地元高等学校との商品開発
- ・業種を超えた事業者の連携
- ・各市町や商工会議所、商工会、山口県産業技術センター、及びやまぐち産業振興財団等の支援機関との連携による支援
- ・周南ものづくりブランドを中心とした販売促進・販路開拓
- ・山口県物産協会、周南観光コンベンション協会及び山口県商工会連合会との販売促進
- ・地元大手スーパー及び商業施設等との連携による地元商品のPRによる地域貢献
- ・都市圏の展示・商談会等を活用した販路開拓の促進
- ・DX化を図ることによる情報収集や業務の効率化、業種、業界を超えた新しいものづくりへの取り組み



周南地域地場産業振興センターの支援イメージ